

ウイルスとの 闘いと共存

— コロナ禍を乗り越えるために —

2020.10/10(土) 13:00-16:00

金沢大学宝町キャンパス 十全講堂

(〒920-8640 石川県金沢市宝町13-1)

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大は、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。「地域に愛され、世界に輝く大学」を目指す金沢大学は、附属病院における医療の提供にとどまらず、幅広い分野の研究成果を社会に実装することで、コロナ禍においても人々の健康増進と福祉の向上に尽力しています。今年度の講座では、「ウイルスとの闘いと共存」をテーマに、人類とウイルスの闘いの歴史を踏まえながら、新型コロナウイルス感染症の予防法や対処法、地域・世界との連携によるウイルス感染症対策を紹介します。この講座が、コロナ禍における日々の不安や疑問を解消する機会となれば幸いです。

13:10-14:00

人類とウイルスの闘いの歴史
—「新型コロナ」とは?—

市村 宏 教授 (金沢大学医薬保健研究域医学系)

人類は長い歴史の中で、感染症のパンデミックを幾度となく経験してきました。国際共同研究にも携わる研究者として、かつて世界的に大流行したウイルス感染症を踏まえ、今日の新型コロナウイルスの特徴について解説します。

14:10-15:00

感染を未然に防ぐには?
—地域社会における予防策—

中村 裕之 教授 (金沢大学医薬保健研究域長)

感染拡大を防ぐために、私たちができることは?公衆衛生学と予防医学の観点から、新型コロナウイルス感染症の特徴を踏まえた適切な予防法や対処法を紹介するとともに、感染防止と両立する社会活動の在り方を探ります。

15:10-16:00

「新型コロナ」に立ち向かうために
—グローバルな連帯の重要性—

堤 敦朗 教授 (金沢大学人間社会研究域法學系)

世界が未曾有の危機に直面する今、感染症対策は国際社会全体の課題となっています。世界保健機関(WHO)での経験を踏まえ、多国間協力の実現可能性について考えるとともに、国内感染者の行動分析など研究活動を紹介いたします。

感染症対策として、会場では室内換気や座席数の制限などを行います。

受講無料

定員(先着)

150名

参加には事前申込が必要です。Webフォームから、またはFAX・お電話でお申し込みください。

主催:金沢大学先端科学・社会共創推進機構 共催:読売新聞東京本社北陸支社

申込期限

10/7(水)

締切日以降は
お問い合わせください。

講座開設にあたってのメッセージ



金沢大学
先端科学・社会共創推進機構長

和田 隆志

2019年2月、金沢大学は先端科学・社会共創推進機構を設立し、新たな時代を見据えた新技術や研究成果の社会実装に加え、人生100年時代に向けた人材育成や新たな学びの提供にも取り組んでいます。その教育事業の一環として、本機構は読売新聞東京本社北陸支社のご協力を得て、2012年度から公開市民講座を毎年開催しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症をテーマに設定いたしました。本感染症の急速な感染拡大は現代社会に多大な影響を与え、社会の在り方を著しく変化させています。金沢大学は、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」として、世界的な教育・研究拠点の形成に向けた取り組みの成果を附属病院における医療の提供にとどまらず、幅広い分野における社会実装に結び付けることで、健康と福祉の向上ひいては社会課題の解決に貢献していく所存です。

本講座では、本学が誇る研究者が自身の経験や研究成果を踏まえ、本感染症について講演いたします。地域の皆様にとって、感染症に関する理解を深めるとともに、日々の不安を解消できる機会となることを願っています。



読売新聞東京本社執行役員
北陸支社長

森田 清司

新型コロナウイルスの感染拡大は私たちの暮らしを直撃しました。「コロナ前」と「コロナ後」で世界の様相は大きく変わりつつあります。日本国内でも、政治、経済、社会の各面でさまざまな課題が浮き彫りになりました。

石川県内で感染者が初めて確認されたのは今年2月のことでした。「特定警戒都道府県」に指定され、一時は病床逼迫が懸念される事態にもなりました。感染の収束が見通せない現在、日々の仕事や暮らしを維持しながら、自分や家族の命と健康を守るためには、どう行動すべきなのか。多くの皆さんが思い悩み、戸惑っているのではないのでしょうか。

こうした中、金沢大学は、感染症や公衆衛生学の専門家による講座を企画しました。金沢大学附属病院のコロナ専門チームは、重症患者の治療に取り組み、知見を積み重ねてきました。人類史は感染症との闘いの歴史でもあります。グローバル時代に直面した今回の危機を乗り越えていく智慧が求められています。日常生活に安心が戻り、地域社会に多くの笑顔が見られる。そんな日を迎えるため、未知の感染症への理解を深め、新たな暮らし方や対処法についての学びの場となることを期待します。

お申し込み・お問い合わせ

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構

〒920-1192 石川県金沢市角間町
Tel/076-264-5271, 5288 E-mail/event@adm.kanazawa-u.ac.jp
受付時間/9:00-17:00(土日・祝日を除く)

Webでのお申し込み

<https://ws.formzu.net/fgen/S92295795/>

または右記のQRコードからアクセスください ※申込フォームはフォームズ株式会社のサービスを利用しています。



車でお越しの際は、金沢大学附属病院の駐車場(有料)をご利用いただけます。また、当日受付にて駐車割引券を配布いたしますので、ご入用の方はお申し出ください。

FAXでの
お申し込み

076-234-4045

電話での
お申し込み

076-264-5288

申込期限

10/7(水)

締切日以降はお問い合わせください。

公開市民講座申込用紙

お名前	フリガナ	電話番号	
		FAX番号 (FAXで申込の方のみ)	
お住まい	<input type="checkbox"/> 金沢市内 <input type="checkbox"/> 石川県内 <input type="checkbox"/> 富山県 <input type="checkbox"/> その他()		
年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30~40代 <input type="checkbox"/> 50~60代 <input type="checkbox"/> 70代~		

※ご記入いただいた個人情報については、適切に管理し、本講座運営のために使用します。